

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」掛川校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			170m ² のワンフロアである為、個別療育の事業所としては十分な広さが確保されている。和室の個室もあり、お子さんの調子に合わせて部屋割りをしている。 大部屋をパーティションで分けて使用したり、お子さんが友達と遊びたいといった要望に応じて広く使用したり、臨機応変に対応している。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	5		ぎりぎりの配置になる場合がある為、補充人員確保が課題ではあるが、本部が補充に向け対応を急いでいる。2月には保育士が補充される予定である。 個別ではあるが、集団療育の必要性を鑑み、同じ時間のお子さん同士で2、3人の小集団活動を行い、個別療育の課題の確認を行っている。 市内の事業所と連携をとり、補充をしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	4		事業所が2階にあるが、階段幅が広く、手すりをつけて対応。事業所内は段差もなく、トイレも広く、バリアフリー化されている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	1		全職員が話し合いに参加している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		保護者様のご意見を多く伺えるようにアンケートの回答いただけたかどうかをチェックさせていただいている。ご意見を伝えやすいように、QRコードを作成し、Googleフォームでも回答いただけるようにした。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2	1	HPに公表し、事業所内に掲示している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	3	第三者外部評価を行っていないが、今後行えるよう検討中。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			毎月、テーマを決め、内部研修を行っている。また、今年度から掛川市未来学会に入会し、外部研修にも参加している。
適切な支援	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			会社独自のアセスメント用紙のほか、その子にあった情報を収集できるよう様々な用紙を使用している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1		来年度より、知能検査が行えるよう検査キットの購入、検査できる者の育成を行っている。

の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			前日の支援の申し送りをを行い、支援の方向性や次回のプログラムについての内容についての検討を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			全職員がそれぞれ、アイデアが出せる雰囲気がある。担当制ではないため、それぞれの職員のオリジナリティを出せる仕組みになっている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7		1	祝日や長期休暇には、イベント等の小集団療育を行い、個別では見ることでできない表の確認等を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			個別療育を中心とした事業所ではあるが、お子さんの特性や課題にあわせ、小集団活動を組み合わせた計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			毎朝、朝礼を行い、その日の利用者や支援内容の確認を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			常に気がついた時点で報告や相談が行われている。職員同士、密に連携がとれている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			担当が変わってもすぐに前の支援が確認できるよう、個人ファイルを作成し、支援記録は遅くとも翌々日にはファイリングされている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			モニタリング会議を重視し、個別支援計画の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	8			ガイドラインを意識したプログラムの作成を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか				お子さんの支援の頻度の高い職員と参加できるよう時間等の調整を行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			学校等と連携をとれるよう関係機関連携の会議を設定し、訪問するよう努めている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				行っていない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			他の児童発達支援事業所と連携をとれる関係を築いており、必要に応じて情報共有を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7		1	今年度は対象者がいなかったが、いた場合は提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7		1	センターの並行通園、親子通園の見学に行かせていただいたり、センターの施設長との面談をさせていただいたり、東遠地区生活支援センター所長が

者との連携					事業所の見学に来ていただいたりと連携、助言等を密に行っている。	
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	4	保護者様より、希望しないとの話があり、控えている。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	5	2	1	今年度は協議会の放デイ連絡会の座長を務めた。今年度は連絡会の回数を増やし、事例検討会も行った。また、地域の相談支援事業所の開所を促す取り組みにも参加。相談支援事業所向け勉強会の講師も務めさせていただいた。協議会の総会には必ず参加している。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			支援終了後に保護者様へのフィードバックのお時間を設け、学校や家での様子を伺い、発達の状況や課題について共通理解が図れるよう努めている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	4		フィードバックの時間や事業所内相談等で、保護者様の困りごとへの対応や助言等を行っている。また、気軽に相談できるよう保護者様への声掛けを心がけている。 保護者会開催とペアレントトレーニング等の開催を検討していきたい。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2		契約時必ずご説明をしている。 自分ではできているかどうか自信がない。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			若い職員は相談に応じることができずと感じているが、ベテラン職員に繋げるなど、対応することができている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	4		父母会の開催が今年度はできていない。 イベントや同時時間帯に居合わせる保護者同士が話せるスペースや会の開催を検討している。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			対応マニュアルを全職員が手に取って確認できるようにしている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		1	インスタ等で発信している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	8			今後も全職員に意識向上を図っていきたい。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			マカトンサインや視覚的な補助を使う等、工夫している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	5		個別療育という特性上、保護者様の理解が得られない。
非常時	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2		マニュアルは作成され、定期的に回覧を行っている。

等 の 対 応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			毎月、様々な災害の発生を見据えた訓練を計画的に行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			県西部地区の事業所間で委員会を設置している。合同で研修を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			重要事項説明書や支援計画に記載し、保護者様に説明をしている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2		食事の提供は行っていないが、イベント等で菓子を配布する際や小麦粉粘土などの活動を行う際には必ずアレルギーの確認を行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			自事業所の事例だけでなく、県西部地区の他の事業所の事例も共有している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」掛川校 保護者等数（児童数）： 35 回収数： 32 割合： 91 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	31	1		・身体を使って動く活動をしてくださるほど。スペースは充分です。 ありがとうございます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	31	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22	10		・階段（の段数）が多いので、落ちないか心配です。 事故がおこらないよう、見守りをきちんとしていきたいと思います。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	31	1		
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	31	1		・工作も季節に合ったものを用意してくださって嬉しい。 楽しんでいただける活動を取り入れていきたいと思っています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	13	11	・よくわかりません。 ・個別（1対1）対応なので、これについては求めていません。 このようなお声を多くいただいております。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	2		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	30	2		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	4	1	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	16	11	・個別であるし、父母会もないので他の保護者との接点がないのは、個別の良さと感じている。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	11		・特に苦情はなかったです。 ・苦情を伝えたことがないので。日々、職員の方の様子を見ていて、何があっても適切に対応してくれると思う。

					ありがとうございます。もし至らない点などありましたら、いつでもお申し付けください。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	2	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	9	1
	⑭	個人情報に十分注意しているか	30	2	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	29	3	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	11	1
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	31	1	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	30	2	
					きつと訓練されていると思うのですが・・・。 ご意見ありがとうございます。防災訓練の様子を掲示していますが、見やすい位置に変更したいと思います。
					とても楽しみにしているし、帰ってきたときの表情、言動も、本当に楽しかったことがわかります。 ありがとうございます。お子さまの笑顔に元気をいただいております。
					子供の支援の仕方を見極めて、彼のテンポに合わせて、興味を大切にしている活動でたくさんの成長が見えるので満足しています。 指導員の励みになるご意見、ありがとうございます。日々精進してまいります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。